

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2003-228635

(43)Date of publication of application : 15.08.2003

(51)Int.Cl.

G06F 17/60
 G10K 15/02
 H04N 1/387
 // H04N 7/08
 H04N 7/081

(21)Application number : 2002-029053

(71)Applicant : JAPANESE SOCIETY FOR RIGHTS
OF AUTHORS COMPOSERS &
PUBLISHERS

(22)Date of filing : 06.02.2002

(72)Inventor : SUGAWARA MIZUO

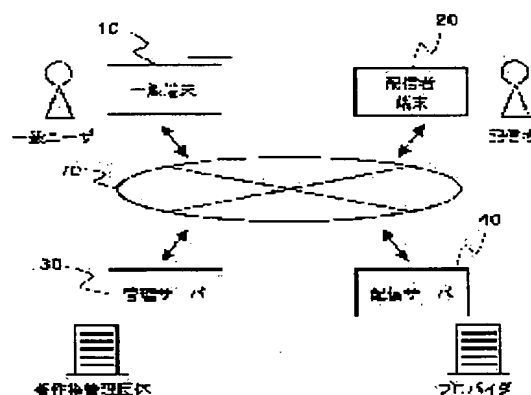
(54) APPROVAL CERTIFICATION IMAGE DATA ISSUING DEVICE AND APPROVAL CERTIFICATION PICTURE DATA VERIFYING DEVICE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To maintain the reliability of an approval mark to be applied to a distributor who receives the approval of the use of a piece of music.

SOLUTION: A music distributor who receives the approval of the use of a piece of music from a copyright management group performs access to a management server 30 to download an approval mark. The approval mark is embedded with approved contents decided at approval as an electronic watermark, and the distributor carries the approval mark in a music distribution Web page. A general user is able to verify the approval mark carried by the distributor by a general terminal 10 integrated with a verifying program, and when a Web page carrying the approval mark is different from the Web page decided at approval, it is judged that the approval mark is duplicated or altered, and it is displayed that the approval mark is illegal.

図1



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 17.03.2004

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision]

of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2003-228635
(P2003-228635A)

(43) 公開日 平成15年8月15日 (2003.8.15)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テ-マ-ト* (参考)	
G 0 6 F 17/60	1 4 0	G 0 6 F 17/60	1 4 0	5 C 0 6 3
	1 4 2		1 4 2	5 C 0 7 6
	3 0 2		3 0 2 E	
	5 0 4		5 0 4	
	Z E C		Z E C	

審査請求 未請求 請求項の致 9 O L (全 10 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願2002-29053(P2002-29053)

(22) 出願日 平成14年2月6日(2002.2.6)

(71) 出願人 501380922

社団法人日本音楽著作権協会
東京都渋谷区上原3丁目6番12号

(72) 発明者 菅原 瑞夫

東京都渋谷区上原3丁目6番12号 社団法人
日本音楽著作権協会内

(74) 代理人 100084032

弁理士 三品 岩男 (外2名)

Fターム(参考) 5C063 AB05 AB09 AC01 AC05 AC10

DA01 DA05 DA07 DB09

5C076 AA14 BA06

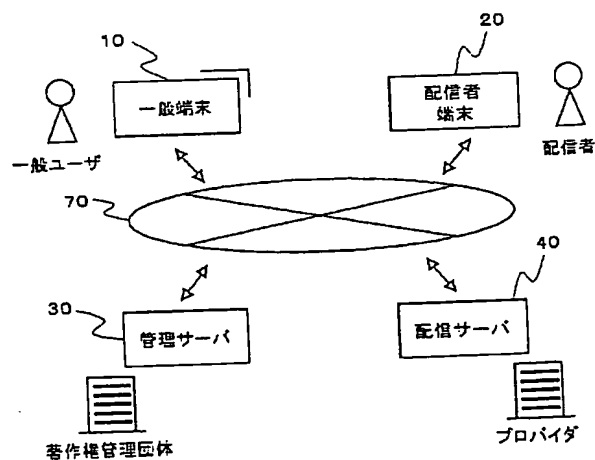
(54) 【発明の名称】 許諾証明画像データ発行装置および許諾証明画像データ検証装置

図1

(57) 【要約】

【課題】 楽曲の使用許諾を受けた配信者に与える許諾マークの信頼性を保つ

【解決手段】 著作権管理団体から楽曲の使用許諾を受けた音楽配信者は、管理サーバ30にアクセスして許諾マークをダウンロードする。この許諾マークには許諾時に定めた許諾内容が電子透かしとして埋め込まれており、配信者は、音楽配信Webページにこの許諾マークを掲載する。一般ユーザは、検証プログラムが組み込まれた一般端末10で配信者が掲載する許諾マークを検証することができ、許諾マークが掲載されているWebページと、許諾時に定めたWebページとが異なっている場合には、その許諾マークが複製、偽造等されたものであるとして、許諾マークが不正であることを表示する。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 Web ページを利用した音楽配信の対象となる楽曲が使用許諾を受けたものであることを証明する許諾証明画像データを発行する許諾証明画像データ発行装置であって、

前記使用許諾を識別するための許諾識別情報と、当該使用許諾に係る許諾証明画像データを掲載することが予定されている Web ページを特定するための許諾ページ特定情報と、前記許諾証明画像データ発行のための認証情報とを関連付けて記憶した許諾情報記憶手段と、ネットワークを介して、前記許諾識別情報と前記認証情報とを含む許諾証明画像データ発行要求を受け付けると、受け付けた許諾識別情報と前記認証情報とに関連付けられた許諾ページ特定情報を前記許諾情報記憶手段から抽出し、抽出した許諾ページ特定情報を電子透かしとして埋め込んだ許諾証明画像データを生成する画像データ生成手段と、

生成した許諾証明画像データを前記許諾証明画像データ発行要求の応答として送信する画像データ送信手段とを備えることを特徴とする許諾証明画像データ発行装置。

【請求項 2】 請求項 1 に記載の許諾証明画像データ発行装置において、

前記許諾情報記憶手段は、さらに、当該使用許諾において定められた許諾曲数および使用形態の少なくとも一方に関する情報を前記許諾識別情報と関連付けて記憶し、前記画像データ生成手段は、上記関連付けられて記憶された許諾曲数および使用形態の少なくとも一方に関する情報が表示される許諾証明画像データを生成することを特徴とする許諾証明画像データ発行装置。

【請求項 3】 請求項 1 または 2 に記載の許諾証明画像データ発行装置において、

前記許諾情報記憶手段は、さらに、当該使用許諾において定められた許諾期間に関する情報を前記許諾識別情報と関連付けて記憶し、

前記画像データ生成手段は、さらに、上記関連付けられて記憶された許諾期間に関する情報を電子透かしとして埋め込んだ画像データを生成することを特徴とする許諾証明画像データ発行装置。

【請求項 4】 請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載の許諾証明画像データ発行装置において、

前記画像データ生成手段は、さらに、当該使用許諾に関して詳細な情報を表示する Web ページを特定するための情報を電子透かしとして埋め込んだ画像データを生成することを特徴とする許諾証明画像データ発行装置。

【請求項 5】 Web ページを利用した音楽配信の対象となる楽曲が使用許諾を受けたものであることを証明する許諾証明画像データであって、この許諾証明画像データを掲載することが予定されている Web ページを特定するための許諾ページ特定情報が電子透かしとして埋め込まれている許諾証明画像データの正当性を検証する許諾

証明画像データ検証装置であって、

検証対象の許諾証明画像データに電子透かしとして埋め込まれている許諾ページ特定情報を読み込む手段と、

検証対象の許諾証明画像データが掲載されている Web ページを特定するための掲載ページ特定情報を取得する手段と、

読み込んだ許諾ページ特定情報と、取得した掲載ページ特定情報とを比較し、一致している場合には検証対象の許諾証明画像データが正当であると判断し、一致していない場合には検証対象許諾証明画像データが不正であると判断する検証手段とを備えることを特徴とする許諾証明画像データ検証装置。

【請求項 6】 情報処理装置を、

Web ページを利用した音楽配信の対象となる楽曲が使用許諾を受けたものであることを証明する許諾証明画像データであって、この許諾証明画像データを掲載することが予定されている Web ページを特定するための許諾ページ特定情報が電子透かしとして埋め込まれている許諾証明画像データの正当性を検証する許諾証明画像データ検証装置として機能させるためのプログラムであって、

検証対象の許諾証明画像データに電子透かしとして埋め込まれている許諾ページ特定情報を読み込む処理と、

検証対象の許諾証明画像データが掲載されている Web ページを特定するための掲載ページ特定情報を取得する処理と、

読み込んだ許諾ページ特定情報と、取得した掲載ページ特定情報とを比較し、一致している場合には検証対象の許諾証明画像データが正当であると判断し、一致していない場合には検証対象許諾証明画像データが不正であると判断する検証処理とを情報処理装置に実行させることを特徴とするプログラム。

【請求項 7】 請求項 6 に記載のプログラムを記録した情報処理装置読み取り可能な記録媒体。

【請求項 8】 Web ページを利用した音楽配信の対象となる楽曲が使用許諾を受けたものであることを証明する許諾証明画像データを発行する許諾証明画像データ発行方法であって、

前記使用許諾を識別するための許諾識別情報と、当該使用許諾に係る許諾証明画像データを掲載することが予定されている Web ページを特定するための許諾ページ特定情報と、前記許諾証明画像データ発行のための認証情報とを関連付けて記憶しておき、

ネットワークを介して、前記許諾識別情報と前記認証情報とを含む許諾証明画像データ発行要求を受け付けると、受け付けた許諾識別情報と前記認証情報とに関連付けられた許諾ページ特定情報を電子透かしとして埋め込んだ許諾証明画像データを生成して前記許諾証明画像データ発行要求の応答として送信することを特徴とする許諾証明画像データ発行方法。

【請求項 9】 Web ページを利用した音楽配信の対象となる楽曲が使用許諾を受けたものであることを証明する許諾証明画像データの信頼性を保つ方法であって、音楽配信を行なう者の端末に、許諾証明画像データを掲載すべき Web ページを特定するための許諾ページ特定情報を電子透かしとして埋め込んだ許諾証明画像データを送信するステップと、
 許諾証明画像データに電子透かしとして埋め込まれている許諾ページ特定情報を読み込む処理と、検証対象の許諾証明画像データが掲載されている Web ページを特定するための掲載ページ特定情報を取得する処理と、読み込んだ許諾ページ特定情報と、取得した掲載ページ特定情報とを比較し、一致している場合には検証対象の許諾証明画像データが正当であると判断し、一致していない場合には検証対象許諾証明画像データが不正であると判断する検証処理とを音楽配信を利用する者の端末に実行させるためのプログラムを、音楽配信を利用する者の端末に組み込むことができるような状態にするステップとを備えることを特徴とする許諾証明画像データの信頼性を保つ方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、音楽配信における楽曲の使用許諾に係り、特に、使用許諾を与えたことを証明する許諾マークに関する。

【0002】

【従来の技術】近年、インターネットを利用した音楽配信サービスが個人、企業を問わず盛んに行なわれるようになってきている。インターネットを利用した音楽配信サービスの形態としては、例えば、Web ページ上の所定の場所をクリックすると、その場で音楽が再生されるストリーミング形式によるものと、Web ページ上の所定の場所をクリックすると、音楽データがファイルとしてダウンロードされるダウンロード形式によるものとが代表的である。

【0003】いずれの形態においても、音楽配信の対象となる楽曲（コンテンツ）は著作物であるため、音楽配信サービスを行なう者（配信者）は、原則として、その著作物の著作権者から使用許諾を受けなければならない。

【0004】一般に、音楽に関する著作権使用料は、楽曲の権利を有する作者、音楽出版社等が管理するのではなく、著作権使用料の管理事業を行なう著作権管理団体と呼ばれる団体が、権利者からの委託を受けて著作権使用料の徴収、著作物の使用許諾等を行なっている。

【0005】このため、配信者が、Web ページ上で音楽配信サービスを行なう際には、使用する楽曲の著作権を管理している著作権管理団体から使用許諾を受けることになる。なお、音楽配信に関し、著作権管理団体では使用する楽曲を特定して許諾を行なうのではなく、同時

に使用する曲数を特定して許諾を行なうことが一般的である。配信者は許諾を受けた曲数の範囲内で、その著作権管理団体が管理する楽曲を使用、すなわち、配信の対象とすることができる。

【0006】ところで、使用許諾を受けなくても、音楽配信を行なうことは、事実上は可能であり、音楽配信サービスを受ける一般のユーザから見れば、その配信者が許諾を受けているかどうかの区別はつかない。

【0007】このため、著作権管理団体では、使用許諾を与えた配信者には許諾を行なったことを示す許諾マークを与えることが考えられている。これにより、配信者は、許諾マークを音楽配信サービスを行なう Web ページに掲載することで、使用許諾を受けた正当な使用者であることを明示することができる。

【0008】

【発明が解決しようとする課題】しかし、Web ページ上で掲載される許諾マークはデジタル情報のイメージデータであるため、その複製、偽造等が容易である。このため、悪意の配信者が許諾マークを複製、偽造等して Web ページに掲載するおそれがある。一般ユーザには、掲載されている許諾マークが正当なものなのか、複製、偽造されたものかわからないため、このような状況を放置すると、許諾マークの信頼が損なわれることになる。

【0009】本発明は、楽曲の使用許諾を受けた配信者に与える許諾マークの信頼性を保つことを目的とする。

【0010】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するため、本発明の第 1 の態様によれば、Web ページを利用した音楽配信の対象となる楽曲が使用許諾を受けたものであることを証明する許諾証明画像データを発行する許諾証明画像データ発行装置であって、前記使用許諾を識別するための許諾識別情報と、当該使用許諾に係る許諾証明画像データを掲載することが予定されている Web ページを特定するための許諾ページ特定情報と、前記許諾証明画像データ発行のための認証情報とを関連付けて記憶した許諾情報記憶手段と、ネットワークを介して、前記許諾識別情報と前記認証情報とを含む許諾証明画像データ発行要求を受け付けると、受け付けた許諾識別情報と前記認証情報とに関連付けられた許諾ページ特定情報を前記許諾情報記憶手段から抽出し、抽出した許諾ページ特定情報を電子透かしとして埋め込んだ許諾証明画像データを生成する画像データ生成手段と、生成した許諾証明画像データを前記許諾証明画像データ発行要求の応答として送信する画像データ送信手段とを備えることを特徴とする許諾証明画像データ発行装置が提供される。

【0011】また、上記課題を解決するため、本発明の第 2 の態様によれば、Web ページを利用した音楽配信の対象となる楽曲が使用許諾を受けたものであることを

証明する許諾証明画像データであって、この許諾証明画像データを掲載することが予定されているWebページを特定するための許諾ページ特定情報が電子透かしとして埋め込まれている許諾証明画像データの正当性を検証する許諾証明画像データ検証装置であって、検証対象の許諾証明画像データに電子透かしとして埋め込まれている許諾ページ特定情報を読み込む手段と、検証対象の許諾証明画像データが掲載されているWebページを特定するための掲載ページ特定情報を取得する手段と、読み込んだ許諾ページ特定情報と、取得した掲載ページ特定情報とを比較し、一致している場合には検証対象の許諾証明画像データが正当であると判断し、一致していない場合には検証対象許諾証明画像データが不正であると判断する検証手段とを備えることを特徴とする許諾証明画像データ検証装置が提供される。

【0012】さらに、上記課題を解決するため、本発明の第3の態様によれば、Webページを利用した音楽配信の対象となる楽曲が使用許諾を受けたものであることを証明する許諾証明画像データの信頼性を保つ方法であって、音楽配信を行なう者の端末に、許諾証明画像データを掲載すべきWebページを特定するための許諾ページ特定情報を電子透かしとして埋め込んだ許諾証明画像データを送信するステップと、許諾証明画像データに電子透かしとして埋め込まれている許諾ページ特定情報を読み込む処理と、検証対象の許諾証明画像データが掲載されているWebページを特定するための掲載ページ特定情報を取得する処理と、読み込んだ許諾ページ特定情報と、取得した掲載ページ特定情報とを比較し、一致している場合には検証対象の許諾証明画像データが正当であると判断し、一致していない場合には検証対象許諾証明画像データが不正であると判断する検証処理とを音楽配信を利用する者の端末に実行させるためのプログラムを、音楽配信を利用する者の端末に組み込むことができるような状態にするステップとを備えることを特徴とする許諾証明画像データの信頼性を保つ方法が提供される。

【0013】

【発明の実施の形態】本発明の実施の形態について図面を参照して説明する。図1は、本発明を適用した許諾マーク検証システムの構成を説明するためのブロック図である。

【0014】本図において、許諾マーク検証システムは、複数の一般端末10と、配信者端末20と、管理サーバ30と、配信サーバ40とがインターネット70を介して接続された構成となっている。ここで、管理サーバ30および配信サーバ40は、例えば、1または複数のサーバコンピュータにより実現することができる。

【0015】このシステム構成において、配信者はプロバイダが運営する配信サーバ40上でWebページ（音楽配信Webページ）を開設しており、このWebページで音楽配信サービスを行なっている。このとき、配信者は、配信者端末20を用いて、音楽配信Webページを作成し、配信サーバ40にアップロードする。なお、本実施形態において、配信サーバ40はWWWサーバとして機能しており、かかるWWWサーバは従来の技術を用いて構築することができる。もちろん、配信者は、プロバイダを介さずに、自らが運営するサーバコンピュータ上でWebページを開設するようにしてもよい。

【0016】管理サーバ30は、著作権管理団体が直接的、あるいは、間接的に運営するサーバコンピュータである。管理サーバ30は、配信者が音楽配信Webページで配信する楽曲の使用許諾に関する情報の管理、使用許諾を与えた配信者の配信者端末20に対して許諾マークを発行する処理等を行なう。

【0017】配信者は、発行された許諾マークを音楽配信Webページに掲載することにより、許諾を受けたことを明示することができる。なお、本実施形態において、管理サーバ30が発行する許諾マークには、許諾に関する情報が、電子透かしとして埋め込まれている。

【0018】一般端末10を用いて、インターネット70を利用して一般ユーザは、配信サーバ40上で配信者が開設している音楽配信Webページにアクセスして、音楽配信サービスを楽しむことができる。

【0019】本実施形態において、一般端末10には、許諾マーク検証用のアプリケーションを組み込むことができるようになっている。そして、このアプリケーションを用いることにより、音楽配信Webページに掲載された許諾マークが正当であることの検証を行なうことができる。ここで、許諾マークが正当かどうかは、使用許諾において定められたWebページに許諾マークが掲載されているかどうかで判断する。すなわち、使用許諾において定められたWebページ以外に掲載されている場合には、その許諾マークは、不正に複製、作成等されたものであると判断する。

【0020】図2は、許諾マーク検証用のアプリケーションを組み込んだ一般端末10の機能構成を説明するためのブロック図である。

【0021】本図に示すように、一般端末10は、Webブラウザ部101と、許諾マーク検証部102とを備えて構成される。

【0022】Webブラウザ部101は、インターネット70上に開設されているWebページを閲覧等するための機能部である。

【0023】許諾マーク検証部102は、音楽配信Webページに掲載されている許諾マークが正当であるかどうかの検証を行なうための機能部である。許諾マーク検証部102は、オフラインでの検証を行なうためのオフライン検証部102aと、オンラインでさらに詳細な検証を行なう詳細検証部102bとを備えている。オフライン検証部102aは、本実施形態において管理サーバ

30が発行する許諾マークに埋め込まれた電子透かしを読み取る機能を備えている。

【0024】なお、一般端末10は、演算処理装置、主記憶装置、外部記憶装置、光ディスク等の記憶媒体読取り装置、通信制御装置等を備えた通常の情報処理装置、例えば、一般的なパーソナルコンピュータを用いて構成することができる。ただし、これに限られない。そして、情報処理装置は、演算処理装置が所定のプログラムを実行することで一般端末10として機能する。このためのプログラムは、例えば、ハードディスク等の外部記憶装置に格納しておくことができる。また、これらのプログラムはCD-ROM、DVD-ROM等の可搬性を有する記憶媒体に記録されることで市場に流通することが可能である。この記録媒体は、例えば、著作権管理団体が市場に流通させることができる。記憶媒体に記録されたプログラムは、記憶媒体読取装置を介して読み込ませることにより、情報処理装置にインストールすることができる。また、通信回線を通じて情報処理装置に読み込ませるようにすることができる。

【0025】図3は、管理サーバ30の機能構成を説明するためのブロック図である。

【0026】本図に示すように、管理サーバ30は、著作権管理団体が配信者に使用許諾を与える場合に、その内容を許諾情報データベース304に登録する処理を行なう許諾情報管理部301と、配信者に許諾マークを発行する処理を行なう許諾マーク発行部302と、一般端末10からの詳細検証要求を受け付け、許諾マークの詳細な検証処理を行なう詳細検証受付部303と、許諾情報データベース304とを備えて構成される。なお、これらの機能部は、1台のコンピュータシステムに構築することも、複数のコンピュータシステムに分散して構築することもできる。

【0027】許諾情報データベース304は、使用許諾に関する情報である許諾情報データ305を格納するデータベースである。本実施形態において、許諾情報データ305は、許諾番号305a、ダウンロードキー305b、使用形式305c、使用曲数305d、許諾期間305e、許諾URL305f、利用者情報305g、検証結果305hの各フィールドから構成される。ただし、本発明は、これらに限られない。

【0028】許諾番号305aは、配信者に与えた使用許諾を識別するための情報である許諾番号を記録するフィールドである。

【0029】ダウンロードキー305bは、配信者から許諾マークの発行を要求された場合に、その認証に用いるための情報であるダウンロードキーを記録するフィールドである。

【0030】使用形式305cは、楽曲をストリーム形式で提供するかダウンロード形式で提供するかを区別するための情報を記録するフィールドである。

【0031】使用曲数305dは、使用許諾において定められる同時に利用できる楽曲の数を記録するフィールドである。なお、使用曲数内であれば、使用する楽曲を途中で変更することは可能である。

【0032】許諾期間305eは、使用許諾の有効期間を記録するフィールドである。許諾期間は、使用開始日と使用終了日とで特定される。

【0033】許諾URL304fは、配信者が許諾マークを掲載するWebページを特定するためのURL (Uniform Resource Locator) を記録するフィールドである。

【0034】使用者情報304gは、使用許諾に係る使用者 (配信者) に関する情報を記録するフィールドである。

【0035】検証結果304hは、後述する詳細検証処理が行なわれた場合の検証結果を記録するフィールドである。

【0036】次に、本実施形態の許諾マーク検証システムの処理について説明する。ここでは、配信者端末20が、管理サーバ40から許諾マークの発行を受ける処理と、一般端末10が、音楽配信Webページに掲載されている許諾マークの検証を行なう処理について説明する。

【0037】まず、配信者端末20が、管理サーバ40から許諾マークの発行を受ける処理について図4のフロー図を参照して説明する。

【0038】許諾マーク発行の受け付けに先立ち、配信者は、著作権管理団体から、楽曲の使用許諾を受ける必要がある (S101)。著作権管理団体が、配信者から使用許諾要請を受け付ける方法は特に限定されず、例えば、配信者端末20から管理サーバ40に使用許諾の内容を記載した電子メールを受け付けることにより行なうことができる。あるいは、管理サーバ40が使用許諾受付用のWebページを提供するようにして、このWebページ上で、配信者端末20から使用許諾要請を受け付けるようにしてもよい。さらには、著作権管理団体がネットワーク70を介さずに、直接的に配信者から使用許諾要請を受け付けるようにしてもよい。

【0039】本実施形態においては、使用許諾において、少なくとも、許諾期間、使用曲数、使用形式、および、許諾URLに関する内容が定められるものとする。また、使用許諾に係る使用者に関する情報、例えば、氏名、電子メールアドレス、住所等の使用者情報が著作権管理団体に通知される。もちろん、本発明はこれらに限られるものではない。

【0040】ここで、許諾URLは、前述のように音楽配信Webページ内で、許諾マークを掲載するページを特定するためのURL情報である。すなわち、本実施形態においては、配信者に発行する許諾マークを掲載するURLがあらかじめ定められることになる。配信者は、

楽曲の使用が、使用許諾を受けた正当な使用であることを示すためには、定められたURLに許諾マークを掲載しなければならない。

【0041】使用許諾が行なわれると、管理者はその許諾内容を管理サーバ40の許諾情報管理部301を用いて、許諾情報データベース304に許諾情報データ305として登録する。ここで、登録される情報は、利用形式305c、利用曲数305d、許諾期間305e、許諾URL305fおよび利用者情報305gである。なお、Webページ上で契約を行なう場合等には自動的に登録するようにすることができる。

【0042】さらに、管理サーバ40の許諾情報管理部301は、許諾情報を受け付けると、その使用許諾についての許諾番号と許諾マークのダウンロードキーとを、あらかじめ定めた規則にしたがって発行して、それぞれ許諾情報データ305の許諾番号305aとダウンロードキー305bとに記録する。この規則は任意であり、例えば許諾番号は、著作権管理団体が採用する番号体系とすることができる。また、ダウンロードキーは例えば、ランダムに生成することができる。

【0043】そして、この許諾番号および許諾マークのダウンロードキーが配信者に通知される(S102)。この通知方法も特に限定されず、例えば、管理サーバ40から配信者端末20に許諾番号および許諾マークのダウンロードキーを記載した電子メールを送信することにより自動的に行なうようにすることができる。あるいは、本人確認の意味を含めて著作権管理団体から配信者に郵送するようにしてもよい。

【0044】許諾番号および許諾マークのダウンロードキーを通知された配信者は、配信者端末20を用いて、管理サーバ40が提供する所定の許諾マーク発行ページにアクセスすることができる。

【0045】図5は、許諾マーク発行ページの一例を説明するための図である。本図に示すように許諾マーク発行ページ500には、許諾番号入力欄501と、ダウンロードキー入力欄502と、閉じるボタン503と、送信ボタン504とが備えられている。

【0046】配信者は、本ページ500で、管理者から通知された許諾番号とダウンロードキーとをそれぞれの入力欄501と502とに入力して、送信ボタン504をクリックすることができる。

【0047】送信ボタン504のクリックを受け付けた管理サーバ40の許諾マーク発行部302は、入力された許諾番号をキーに、許諾情報データベース304を検索し、該当する許諾情報データ305を抽出する。そして、入力されたダウンロードキーと、抽出された許諾情報データに登録されているダウンロードキー305bとが一致するかどうかを調べる。

【0048】その結果、一致していた場合には、許諾情報データ305に基づく情報を電子透かしとして埋め込

んだ許諾マークをイメージデータとして生成し、配信者端末20に送信する。なお、送信に先立ち、許諾マークに電子透かしとして埋め込む情報を画面に表示して、配信者に確認を促すようにしてもよい。

【0049】図6は、電子透かしを埋め込んだ許諾マークの一例を説明するための図である。本図において、許諾マークは600は、例えば、100ドット×100ドットのイメージデータとすることができ、音楽配信許諾マークであることを示す表示601と、使用形式がダウンロード形式であるかストリーム形式であるかを示す表示602と、使用曲数を示す表示603とを視覚的に備えている。そして、さらに、電子透かしとして、許諾情報データ305に基づく情報である許諾番号、許諾期間、許諾URLが記録されている。

【0050】また、詳細検証URLも電子透かしとして許諾マークに埋め込まれている。ここで、詳細検証URLは、後述する詳細検証処理時に参照するURLであり、例えば、詳細検証受付部303が提供する詳細検証用ページのURLとすることができる。

【0051】以上の処理により、配信者は、許諾マークを取得することができる。そして、配信者は、契約に係るURLで特定されるWebページに許諾マークを掲載することにより、Webページで行なっている音楽配信サービスが許諾を受けたものであることを示すことができる。

【0052】一方、入力されたダウンロードキーと、抽出された許諾情報データに登録されているダウンロードキー305bとが一致するかどうかを調べた結果、一致しなかった場合は、管理サーバ40は、許諾マークの発行を拒否するメッセージを表示し、再度の入力を促すようにする。

【0053】次に、一般端末10が、音楽配信Webページに掲載されている許諾マークの検証を行なう処理について説明する。図9は、このときの、一般端末10の許諾マーク検証部102の処理を説明するためのフロー図である。

【0054】まず、一般端末10のWebブラウザ部101を用いて、許諾マークが掲載されているWebページを閲覧しているとする。この状態で、一般ユーザは、一般端末10の許諾マーク検証部102のオフライン検証部102aに対して、掲載されている許諾マークを指定することができる(S201)。指定の方法は、許諾マーク検証部102の仕様であらかじめ定められており、例えば、2つのボタンを供えるマウスを利用可能な一般端末10であれば、右側のボタンで許諾マークをクリックすることにより、許諾マーク検証部102に対して、許諾マークを指定することができる。ただし、指定方法はこれに限られない。

【0055】許諾マーク検証部102のオフライン検証部102aは、指定を受けた許諾マークに埋め込まれて

いる電子透かしを読み取り (S202)、その内容を検証情報として画面上に表示させる。図7は、許諾マークの検証情報を表示する画面の一例を説明するための図である。なお、許諾マークから電子透かしを読みとれない場合には、許諾マーク検証部102は、その旨を画面に表示する。

【0056】本図に示すように、許諾マークの検証情報を表示する画面700は、許諾番号を表示する欄701と、許諾URLを表示する欄702と、掲載URLを表示する欄703と、検証結果を表示する欄704と、詳細検証ボタン705とを備えている。

【0057】許諾マーク検証部102のオフライン検証部102aは、許諾マークに埋め込まれている電子透かしから読み取った許諾番号と、許諾URLとをそれぞれの表示欄701、702に表示させる。そして、Webブラウザ部101から、現在表示中のWebページのURLを取得して (S203)、掲載URLを表示する欄703に表示する。そして、許諾URLと取得したURLとが一致しているかどうかを比較する (S204)。

【0058】その結果、一致している場合には、検証結果を表示する欄704に「正常です」のメッセージを表示して、許諾URLと掲載しているWebページのURLとが一致していること、すなわち、掲載されている許諾マークが正当であることを示す (S205)。

【0059】一方、一致していない場合には、検証結果を表示する欄704に「異常です」のメッセージを表示して、許諾マークが使用許諾時に定めたURL以外のWebページに掲載されていること、すなわち、掲載されている許諾マークが不正であることを示す (S206)。

【0060】このようにすることで、一般ユーザは、一般端末10を用いて、Webページに掲載されている許諾マークが正当なものであるかどうかの検証を行なうことができる。

【0061】一般ユーザは、許諾マークの検証情報を表示する画面700において、詳細検証ボタン705をクリックすることで、さらに、詳細な検証情報を表示させることができる (S207)。

【0062】すなわち、許諾マークの検証情報を表示する画面700で詳細検証ボタン705のクリックを受けた許諾マーク検証部102の詳細検証部102bは、許諾マークに埋め込まれた電子透かしのうち、詳細検証URLを読み取り、Webブラウザ部101に対し、指定されたURLに詳細検証要求を送信させる (S208)。このとき、例えば、パラメータとして電子透かしから読み取った許諾番号、許諾URL、許諾期間、および、Webブラウザ部101から取得した掲載URLをあわせて送信するようにする。

【0063】この詳細検証要求は、詳細検証URLで定められたURL、例えば、管理サーバ30の詳細検証受

付部303に送られる。

【0064】図10は、詳細検証要求を受け付けた管理サーバ30の詳細検証受付部303の処理を説明するためのフロー図である。

【0065】詳細検証要求を受け付けた詳細検証受付部303は (S301)、パラメータとして送られた許諾番号をキーに、許諾情報データベースから対応する許諾情報データ305を抽出する (S302)。

【0066】そして、抽出された許諾情報データ305およびパラメータとして受け付けた許諾番号、許諾URL、許諾期間を基に、詳細検証結果表示ページを作成して、一般端末10に表示させる (S209)。

【0067】図8は、一般端末10に表示される詳細検証結果表示ページの一例を説明するための図である。

【0068】本図において、詳細検証結果表示ページ800は、詳細検証結果を表示する欄801と、詳細情報表示欄802と、閉じるボタン803とを備えている。

【0069】詳細検証受付部303は、抽出した許諾情報データ305とパラメータとして受け付けた許諾番号、許諾URL、許諾期間とから詳細情報表示欄802を生成して表示する。詳細情報表示欄802に表示する項目は、例えば、抽出した許諾情報に基づく登録情報と、パラメータとして送られてきた情報に基づく許諾マーク内情報とのそれぞれについて、許諾番号、許諾URL、使用形式 (登録情報のみ表示)、許諾期間とすることができ。

【0070】そして、詳細検証受付部303は、パラメータとして送られてきた許諾URLと、抽出した許諾情報データ305に含まれる許諾URL304fとが一致しているかどうかを比較する (S303)。

【0071】その結果、一致している場合には、詳細検証結果を表示する欄801に「正常です」のメッセージを表示させるようにして、許諾URLと掲載しているWebページのURLとが一致していること、すなわち、掲載されている許諾マークが正当であることを示す (S304)。

【0072】一方、一致していない場合には、詳細検証結果を表示する欄801に「異常です」のメッセージを表示させるようにして、許諾マークが使用許諾時に定めたURL以外のWebページに掲載されていること、すなわち、掲載されている許諾マークが不正であることを示す (S305)。

【0073】このように、一般ユーザが、音楽配信Webページに掲載されている許諾マークの正当性を検証することができるため、許諾マークの信頼性を保つことが可能となる。

【0074】なお、詳細検証受付部303は、当該処理日が、抽出した許諾情報データ305に含まれる許諾期間304e内であるかどうかを調べ、許諾期間外であれば、詳細検証結果を表示する欄801に、例えば、「許

「許諾期間外です」のメッセージを表示して、掲載された許諾マークが許諾期間外であることを示すようにしてもよい。もちろん、その他の項目を用いて検証処理を行なうようにすることができる。

【0075】詳細検証受付部303は、詳細検証の結果を表示する欄801が「異常です」および「許諾期間です」となった場合には、その旨を、許諾情報データ305の検証結果304hに記録する(S306)。もちろん、詳細検証の結果を表示する欄801が「正常です」となった場合にも、その旨の記録するようにしてもよい。

【0076】このようにすることで、著作権管理団体が許諾情報データベース304を参照することで、許諾マークが不正に使用されていることを知ることができるようになる。

【0077】

【発明の効果】上述のように、本発明によれば、楽曲の使用許諾を受けた配信者に与える許諾マークの信頼性を保つことができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】は、本発明を適用した許諾マーク検証システムの構成を説明するためのブロック図である。

【図2】は、許諾マーク検証用のアプリケーションを組み込んだ一般端末10の機能構成を説明するためのブロック図である。

【図3】は、管理サーバ30の機能構成を説明するためのブロック図である。

【図4】は、配信者端末20が、管理サーバ40から許諾マークの発行を受ける処理について説明するためのフロー図である。

【図5】は、許諾マーク発行ページの一例を説明するための図である。

【図6】は、電子透かしを埋め込んだ許諾マークの一例を説明するための図である。

【図7】は、許諾マークの検証情報を表示する画面の一例を説明するための図である。

【図8】は、詳細検証結果表示ページの一例を説明するための図である。

【図9】は、一般端末10の許諾マーク検証部102の処理を説明するためのフロー図である。

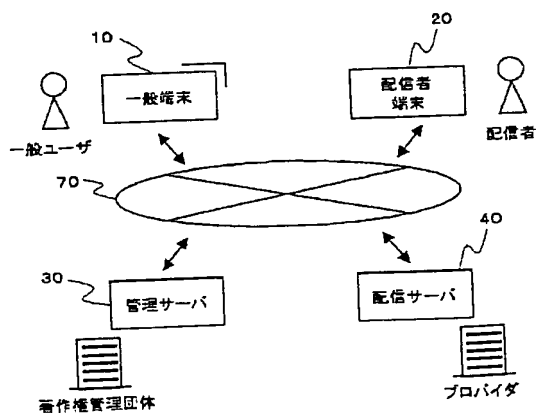
【図10】は、詳細検証要求を受け付けた詳細検証受付部303の処理を説明するためのフロー図である。

【符号の説明】

- 10…一般端末
- 20…配信者端末
- 30…管理サーバ
- 40…配信サーバ
- 70…インターネット
- 101…Webブラウザ部
- 102…許諾マーク検証部
- 301…許諾情報管理部
- 302…許諾マーク発行部
- 303…詳細検証受付部
- 304…許諾情報データベース

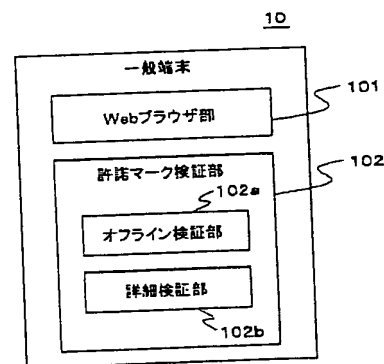
【図1】

図1



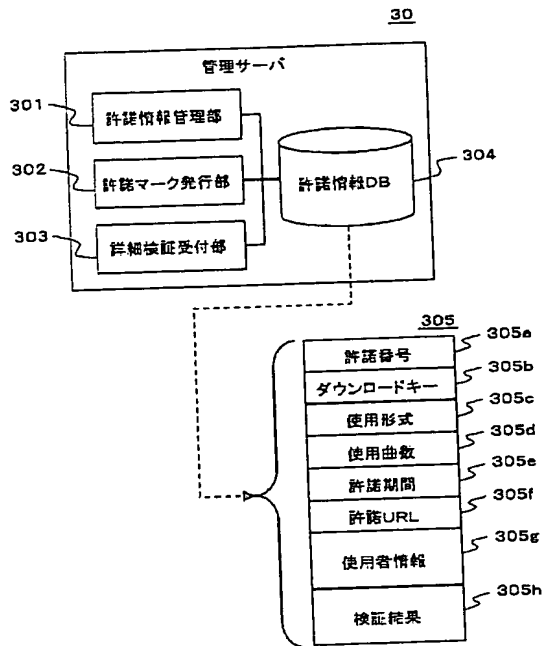
【図2】

図2



【図3】

図3



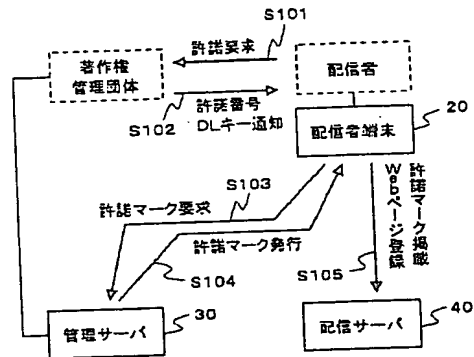
【図5】

図5

図5は、許諾マーク発行ページ500のスクリーンショットを示す。ページには「ファイル 編集 表示」のメニューがあり、「許諾マーク発行ページ」というタイトルがある。説明文には「許諾マークを発行します。許諾番号とダウンロードキーを以下に入力し、【送信】ボタンを押してください。」とある。入力欄には「許諾番号: 501」と「ダウンロードキー: 502」があり、下部には「閉じる」503と「送信」504のボタンがある。

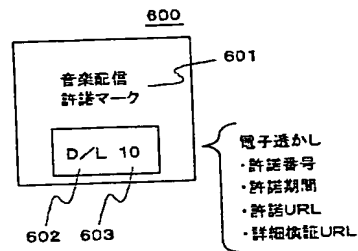
【図4】

図4



【図6】

図6



【図7】

図7

図7は、検証結果表示ページ700のスクリーンショットを示す。ページには「許諾番号」701として「Z 111-111-001」、許諾URL702として「http://www.*****/***/」、掲載URL703として「http://www.*****/***/」が入力されている。下部には「検証結果: 正常です」704と「詳細検証」705のボタンがある。

【図 8】

図 8

800

ファイル 編集 表示

詳細検証ページ

詳細検証結果: 正常です

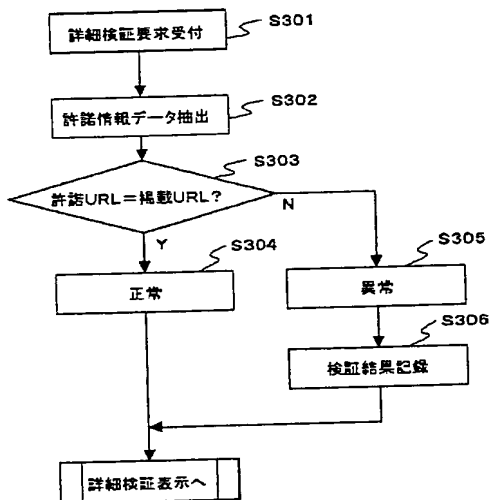
項目	登録情報	許諾マーク内情報
許諾番号	Z111-111-001	Z111-111-001
許諾URL	http://www.***.*/	http://www.***.*/
使用形式	ダウンロード形式	—
許諾期間	2001/01/01 ~ 2001/12/31	2001/01/01 ~ 2001/12/31

閉じる

803

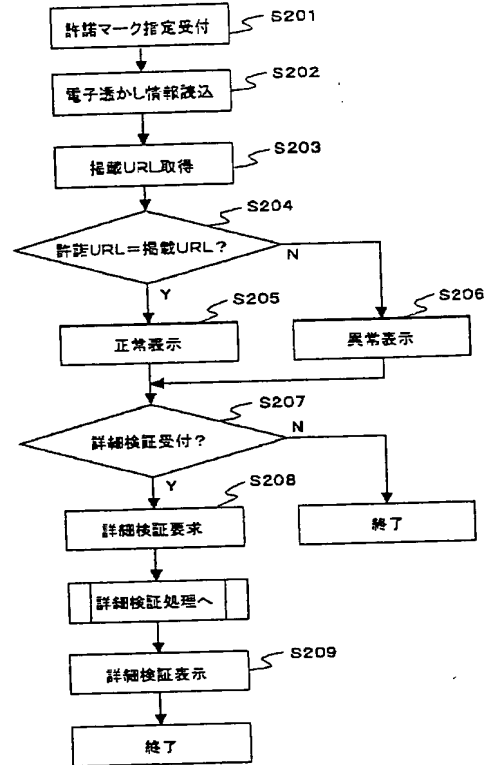
【図 10】

図 10



【図 9】

図 9



フロントページの続き

(51) Int. Cl.⁷
 G10K 15/02
 H04N 1/387
 // H04N 7/08
 7/081

識別記号

F I
 G10K 15/02
 H04N 1/387
 7/08

テーマコード* (参考)

Z